



目指せ！プロフェッショナル資格  
CFP®試験  
合格への道



山田 宗夫さん

(神奈川県)

- 2015年11月 「タックスプランニング」合格
- 2016年11月 「ライフプランニング・リタイアメントプランニング」合格
- 2017年 6月 「不動産運用設計」「相続・事業承継設計」合格
- 2017年11月 「リスクと保険」合格
- 2018年 6月 「金融資産運用設計」合格
- 2019年 2月 CFP®資格認定

高年齢者のお役に立てる  
FP目指し  
「得意課目なし」から  
コツコツ挑戦！

CFP®試験の定番問題や重要問題は、Myページの「CFP®試験 過去問ピックアップ解説！」で詳しく解説しています。

Myページ

<https://members.jafp.or.jp/>

MY SUCCESS POINT

基礎知識の振り返りと  
過去問題を解くことに集中

痛感したお金の知識の大切さ

私は食品会社で長年研究開発に関わり60歳で役職定年、その後5年間嘱託として勤めました。嘱託期間中はそれまでのキャリアとは異なり、80名ほどの事業所全体の総務に関わる業務に従事しました。そこで自分のスキルが専門的な分野に限られていたこと、特にお金に関する知識が乏しいことに気づいたのです。この経験からAFP資格を取得しました。それは言わば自分のための勉強でしたが、新聞やテレビなどから、高齢者を含め多くの人がお金に関する適切な情報を得られていない現状を目にして、幅広い知識と高い倫理観が求められるCFP®資格を取得しようと思いました。高齢者の方にお金のことを気軽に相談していただけるようなFPになりたいと考えたからです。

CFP®試験の6課目で得意分野はなく、すべての課目がゼロからの挑戦。そのため短期間での合格は難しいと考え、1回の試験で1課目、1年間で2課目、3年以内の合格を目指しました。最初の受験課目は身近な税金に関する「タックスプランニング」を選び、最も難関と感じた「金融資産運用設計」を最後の受験課目としました。

試験勉強は基礎知識の振り返りと過去問題を徹底的に解くのが基本です。まずは試験3カ月前までに市販の2級FP技能検定用テキストで基礎知識の振り返りを終えておき、試験3カ月前から勉強を本格的にスタートしました。過去3年間(計6回分)の協会発行の問題集のうち、最も新しい問題集を残し、5回分の問題集を古い順に1週間1回分、1問1問時間をかけてじっくり取り組みました。文章問題では、正解だけではなくインターネットで最新情報を確認し、それを含めて理解できるようにしました。計算問題は、自分の解き方と解説の解き方を比較し、自分に合った解き方をマスターすることに徹しました。

2019年度 第2回CFP®資格審査試験

11月10日(日)  
11月17日(日)

詳細は協会ホームページ  
(<https://www.jafp.or.jp/>)  
をご覧ください

試験まで1カ月になった時点で模擬テストとして最も新しい過去問題集を2時間で解答し、すんなり解ける問題、何とか解ける問題、まったく解けない問題に分類して自分の得意、不得意を明確にし、すぐ判別できるように頭に叩き込みました。試験本番は時間との勝負ですから、この訓練は試験で不得意な問題に時間を割かないための判断に役立ちました。そのうえで試験1カ月前～1週間前は、過去6回分の出題頻度の高い分野についてFPテキストなどで確認、知識の定着を図りました。そして試験1週間前からは試験本番での時間配分の感覚を身につけるため、1回分の試験問題を90分で解く訓練を、毎日異なる過去問題集を使って6日間連続して行いました。試験当日は、試験会場近くでコーヒーと甘いお菓子を食べながら、頭の準備体操として過去問題を解いてから試験会場に向かいました。

特に印象深い課目は「金融資産運用設計」でした。自分では十分合格できる点数を取れたという自信がありましたが、翌日答え合わせを行い正解率の低さにあ然としました。運よく合格ラインギリギリで合格できましたが、計算ミス、問題解釈の誤りによる単純ミスが多かったことを悔やみました。

私はFP資格と並行して「高齢社会エキスパート」という資格を取得しました。高齢者に気軽にお金のことを相談してもらえるFPとして、高齢社会と金融についてさらに知識の幅を広げ、活動していきたいと考えています。

体験談登壇者募集!!

CFP®試験の合格体験エピソード、勉強法などをお寄せください。①会員番号(必須) ②氏名③昼間の電話ご連絡先④ご自身の体験(形式は自由)を明記のうえ、Eメールにてご応募ください。採用の方には、編集出版課よりあらためてご連絡いたします(追加取材をさせていただく場合がございます)。なお、採否のお問い合わせにはお答えしかねます。悪しからずご了承ください。

体験談送付先 ⇒ [journal@jafp.or.jp](mailto:journal@jafp.or.jp)  
件名は「合格体験談」係